

目 次

第1章 過去の災害事例と教訓	1
第1節 火災の教訓	1
第1 火災事例	1
第2 教訓	12
第2章 防火管理制度	15
第1節 防火管理制度の意義とそのしくみ	15
第1 防火管理の意義	15
第2 防火管理の制度	17
第3 防火管理を行わなければならない防火対象物	18
第4 管理権原者・防火管理者等	23
第5 防火管理業務の概要	35
第2節 防火管理業務の委託	39
第1 防火管理者の業務の委託	39
第2 防火管理業務の一部委託	41
第3節 統括防火管理者に関する制度	44
第1 制度の意義	44
第2 統括防火管理者に係る制度の概要	44
第3 統括防火管理者を選任しなければならない防火対象物	45
第4 統括防火管理者の資格要件	46
第5 統括防火管理者の責務	46
第6 防火対象物の全体についての防火管理に係る消防計画の作成	46
第4節 防火対象物点検報告制度	47
第1 防火対象物点検報告制度の意義	47
第2 防火対象物の点検報告	48
第3 特例認定	49
第4 表示	51
第3章 防災管理制度	53
第1節 防災管理制度の意義とそのしくみ	53
第1 防災管理の意義	53
第2 防災管理の制度	54
第3 防災管理を行わなければならない建築物その他の工作物	54
第4 管理権原者・防災管理者	57
第5 防災管理業務の概要	61

第2節	防災管理業務の委託	63
第1	防災管理者の業務の委託	63
第2	防災管理業務の一部委託	63
第3節	統括防災管理者に関する制度	64
第1	制度の意義	64
第2	統括防災管理者を選任しなければならない防災管理義務対象物	65
第3	建築物その他の工作物の全体についての防災管理に係る消防計画の作成	65
第4節	防災管理点検報告制度	67
第1	防災管理義務対象物の点検報告	67
第2	特例認定	68
第3	表示	69
第4章	危険物等の安全管理	73
第1節	危険物の種類と特性	73
第1	消防法に定める危険物	73
第2	危険物の規制の概要	76
第2節	危険物等の保安対策	79
第1	許可施設に対する規制	79
第2	少量危険物貯蔵取扱所等に対する規制	81
第3	その他の危険物品	83
第5章	出火防止と火災事例	87
第1節	火災に関する基礎知識	87
第1	燃焼と消火の理論	87
第2	火災の性状	92
第3	火災による煙の危険性	98
第2節	近年における火災の状況	103
第1	近年における火災の状況（東京消防庁管内）	103
第2	主な出火原因別の傾向	105
第3	建物用途別の火災状況	105
第3節	出火防止対策	106
第1	一般的留意事項	106
第2	放火防止対策	106
第3	喫煙管理	108
第4	火気使用設備器具等の維持管理	109
第5	工事中的出火防止	115
第6	劇場、百貨店等における喫煙等の制限	118
第7	化学実験時の出火防止	119
第8	たき火等の制限	120

第6章	建築物の防火施設と設備	123
第1節	建築物の施設・防火施設設備の概要と安全対策	123
第1	建築物の防火対策	123
第2	建築物の調査、報告等	137
第2節	消防用設備等又は特殊消防用設備等	138
第1	消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類と役割	138
第2	消防用設備等又は特殊消防用設備等点検報告制度の意義	167
第3	消防用設備等又は特殊消防用設備等点検報告制度の概要	167
第3節	消防用設備等の操作要領	170
第1	消火設備	170
第2	警報設備	177
第3	避難設備	183
第4	その他の設備	188
第7章	地震その他の災害対策	191
第1節	地震その他の災害の教訓	191
第1	地震その他の災害	191
第2	災害からの教訓	195
第2節	地震対策	200
第1	対策の必要性	200
第2	被害想定	200
第3	出火防止対策	208
第4	建築物・工作物の点検と補強対策	210
第5	オフィス家具類の転倒・落下・移動防止	211
第6	転倒・落下・移動防止対策要領	215
第7	津波対策	221
第8	防災資機材と非常用品の準備等	222
第9	帰宅困難者対策	223
第10	周辺地域の事業所や住民等との協力	223
第11	防災教育・訓練	223
第3節	震災対策と消防計画	224
第1	大規模地震対策	224
第2	防火・防災管理に係る消防計画	227
第4節	防火対象物におけるその他の災害等に係る対策	229
第1	対策の必要性	229
第2	大雨・強風等に伴う対策	229
第3	その他特殊な災害の対策	230
第4	防火対象物内での受傷事故等の対策	230

第8章	自衛消防	231
第1節	自衛消防の組織のあり方	231
第1	自衛消防対策の重要性	231
第2	自衛消防活動の意義と重要性	231
第3	自衛消防の組織	232
第4	防災センター	254
第2節	火災時の自衛消防活動	257
第1	火災の発見	257
第2	通報・連絡	258
第3	初期消火	262
第4	火災時の避難誘導	264
第5	安全防護措置	267
第6	消防隊への引継ぎ	267
第3節	地震発生時等の自衛消防活動	269
第1	地震発生時の活動	269
第2	その他災害発生時の活動	273
第3	救出活動要領	274
第4節	応急手当の実施要領	276
第1	応急手当の重要性	276
第2	応急手当等の実施要領	276
第5節	自衛消防訓練のあり方	290
第1	防火管理に係る消防計画に基づく自衛消防訓練	290
第2	自衛消防訓練の種別等	290
第3	自衛消防訓練の実施計画及び結果等	292
第4	防災管理に係る消防計画に基づく自衛消防訓練	296
第9章	消防計画	297
第1節	消防計画作成の基本的な考え方	297
第1	防火管理に係る消防計画	297
第2	防災管理に係る消防計画	299
第3	作成上のポイント	301
第2節	消防計画の実効性の確保	303
第1	教育の必要性と内容	303
第2	実情の変化に応じた消防計画の見直し	304

第10章	業務の進め方	307
第1節	消防法令に基づく届出等	307
第1	届出事項	307
第2節	工事中及び催物開催時の防火・防災管理	313
第1	工事中の安全対策	313
第2	催物の開催	315
第3節	防火管理技能者制度	318
第1	防火管理技能者制度の意義	318
第2	防火管理技能者制度の概要	318
第3	自衛消防隊における防火管理技能者に付与すべき任務	319
第4節	優良防火対象物認定表示制度	321
第1	優良防火対象物認定表示制度の意義	321
第2	優良防火対象物認定表示制度の概要	321
第5節	違反対象物の公表制度	323
第1	違反対象物の公表制度創設の背景	323
第2	違反対象物の公表制度の概要	323
第3	公表の対象となる違反	323
第4	公表事項	323
第5	公表の方法	323
第6	公表事項の削除	323
第6節	防火・防災管理の心得	325
第1	災害時の心理と行動特性	325
第2	管理権原者の取組み	327
第3	職責の自覚	328
第4	業務の遂行	328
第5	知識・技能の向上	330
参考資料		331